8/24（月）

高校生シンポジウム開催

ここまでわかった！植物研究！

８月24日（月）、南あわじ志知キャンパスの大講義室で、高校生シンポジウム「ここまでわかった！植物研究！」が開催されました。（※ 高梁キャンパス国際交流会館多目的ホールでもTV会議システムで中継されました）

淡路島の高校生およそ100名が参加し、日本の植物研究をリードする一流の先生方のお話に熱心に耳を傾けていました。アンケートには、「私は、文系での進学を考えていますが、今回のシンポジウムを聞いて、育種学についても興味を持てたので良かったです。」「育種学は自分たちの周りに関わっていて今後の食糧に大変影響があることがわかりました。」「植物の品種改良の話で、自分たちが口にするものが長い期間をかけて、工夫されたものだと知り、少し植物への見方が変わったかもしれない。」等の回答もあり、高校生には植物科学に興味を持てるいい機会となりました。

9/2（水）

第６回　地域創成生涯学習講座

～いのちをつなぐ～ めずらしい野菜と種とりのお話

第６回目は、講師に淡路島西洋野菜園の柴山厚志氏をお迎えしました。

柴山氏は夫婦でレストラン向けに年間約150種類の野菜を無農薬、無化学肥料で栽培しておられます。今回の講座では、ご自身で栽培されているめずらしいイタリア野菜とその栽培秘話、そしてその野菜の種をつなぐこと（自家採種）の大切さをお話してくれました。

質疑応答の時間も十分にあり、さすがに皆さんの関心の高いテーマだけあって、たくさんの方が質問されていました。

9/16（水）

第７回　地域創成生涯学習講座

淡路人形浄瑠璃の今、昔

第７回のテーマは地元の人々の関心が高い「淡路人形浄瑠璃の今、昔」です。

講師は、本学で非常勤講師もされている淡路人形協会理事長の正井良徳先生でした。

貴重な資料類や、カラー写真豊富なパンフレットなどを駆使して、ユーモアたっぷりに人形浄瑠璃の歴史について解説していただきました。今回の講座を聞いて、南あわじが誇る伝統芸能を廃れさせてはダメだと改めて思いました。

9/30（水）

第８回　地域創成生涯学習講座（最終回）

コミュニケーション力向上の秘訣

第８回目は、南あわじ市在住で全国各地に飛び回られているファシリテーターの青木将幸氏を講師に招き、コミュニケーション力向上の秘訣を教えていただきました。

25名の参加者にまず自分一人で考えてもらい、それを２～４人のグループで話し合ってもらい、最後に全体でブラッシュアップします。その過程を実際に体験することで、よい会議の進め方（話し合い方）、話し方、聞き方のコツがよくわかりました。受講生の皆さんも学習意欲が旺盛で、活気溢れる90分間でした。

11/30（月）

市民健康講座を開催

酒は百薬の長

南あわじ志知キャンパスの大講義室で、市民健康講座「酒は百薬の長」を開催いたしました。

前半は、本学の金沢和樹教授により「アルコールと健康」についてお話してもらい、適度なアルコールが健康にいいという話をしていただきました。

そして後半は、兵庫県立技術センターの井上守正先生に「美味しい日本酒」について醸造過程など普段聞けないお話を詳細にしていただきました。

会場には95名の参加者がこられ、酒造関係者だけでなく20歳を超えたばかりの学生もいたのが印象的でした。

1/30（土）

地域ブランド化シンポジウムを開催

農林水産物・食品の地域ブランドから考える知的財産戦略

南あわじ志知キャンパスの大講義室で、地域ブランド化シンポジウムを開催しました。

シンポジウムでは、本学の生駒正文教授がコーディネーターとなり、地理的表示法の成立に深く携わった土肥一史氏と、三協国際特許事務所弁理士の川瀬幹夫氏をパネリストとして、地域団体商標と地理的表示との違い、関係、課題をわかりやすく検討いたしました。

会場からも積極的に質問がなされ、中身の濃いシンポジウムが展開されました。

南あわじ市大学連携推進協議会ニュース　VOL.6

1/19（火）

直売所シンポジウムを開催

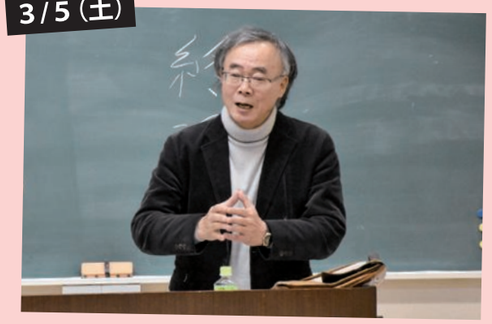
魅力ある農畜水産物直売所を目指して －美菜恋来屋への期待と今後の対策－

南あわじ志知キャンパスの大講義室で、直売所シンポジウムを開催いたしました。

基調講演には、全国有数の直売所「さいさいきて屋」の創設者である西坂文秀氏が、農作物直売所開設後の主要課題と対策について話されました。

また、本学教授の加古敏之をコーディネーターとし、美菜恋来屋の関係者や、信州大学・大阪府立大学名誉教授の桂瑛一先生らをパネリストに迎えて、南あわじ市の農畜水産物直売所である美菜恋来屋の直面する課題と今後の対策についてパネルディスカッションが行われました。出荷者を中心に90名の参加者からも積極的な質問もあり、美菜恋来屋に対する期待の大きさをうかがえました。

3/5（土）



【出前講座】吉備国際大学 地域創成生涯学習講座

日常生活の動きが見えてくる　なるほどなっとく法律入門講座

南あわじ市中央公民館で、「日常生活の動きが見えてくる　なるほどなっとく法律入門講座」が開講されました。講師は本学の生駒正文教授です。

テーマは①相続問題、②隣人との紛争の内容で、生駒先生の軽快な話術もあり、わかりやすい講座となりました。

質疑応答も活発で、テーマ②隣人との紛争の内容について皆様の関心が高かったようです。

今回の講座で、「生涯学習講座は平日午前中だったため、仕事などの都合で参加できなかったが、土曜日に講座を開講していただいて、今回初めて参加できました。」という受講生の声も寄せられております。

来年度は日時・場所を固定せず、より多くの方に参加していただけるように、地域に開かれた大学を目指していきます。皆様のご参加をお待ちしております。